

第 105 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日

令和 4 年 1 月 28 日（金）～2 月 10 日（木）

2. 開催場所

自宅にて同録 CD を聞いていただいでの審議

3. 委員出席者（委員総数 9 名）

出席 8 名、 欠席 1 名、 事務局

4. 議題

- (1) 番組・イベントについて
- (2) 地域カアアッププロジェクト
- (3) 番組審議

5. 議事の概要

(1) 番組・イベントについて

- ・ 11/5（金） 10:00～緊急地震速報訓練放送
- ・ 11/17（水） 週間放送番組の編集に関する事項 中国総合通信局に提出
- ・ 11/23（火祝） 第 14 回しゅうなん FM 杯サッカー大会 U-11（12 チーム参加）
参加チームへのインタビュー放送（8:30、12:10、12:50）
- ・ 12/1（水） ゆめタウン下松 3F リニューアルオープン（プラグスマーケット、3Coins、紀伊国屋）
- ・ 12/15（水） 周南市・下松市 防災ラジオ起動訓練放送（9:25、9:30、9:45）
- ・ 12/29（水）～31（金） 新周南新聞社 山上氏による「周南この 1 年」放送
- ・ 12/28（火） 「原田侑子のゼンマイラジオ」放送終了（4 年放送）
- ・ 1/1（土）～1/6（木） 年始 CM（開局祭協賛 12 社）
- ・ 1/19（水） 周南市・下松市 防災ラジオ起動訓練放送（9:25、9:30、9:45）
- ・ 2/1（火） エネルギアによる周南市千代田町地内ほかの光ケーブル工事（菅野）
3（木） // (千石岳)
5（土） // (田原山、湯野)
- ・ 2/8（火）、9（水） ゆめタウン下松 定期メンテナンス停電による機材対応
- ・ 3/4（金）～6（日） 第 18 回キッズフォトコンテスト（写真締切り 2/6）

(2) 地域カアアッププロジェクト

- ・ ラジオくらぶ
来年度出演の日程調整アンケート（中学校から）
- ・ こども新聞
・ 「こども新聞 61 号」（3/10 発行）
制作中

(3) 番組審議

「わたしの大好きな本」毎月第 4 月曜 17:30～

Pe：トクダトモヨ

6. 審議内容

「わたしの大好きな本」毎月第4月曜 17:30～

Pe: トクダトモヨ

徳山駅前図書館とのコラボコーナー。図書館に設置したBOXに投稿いただいたみなさんの大好きな本や本にまつわる思い出、エピソードをご紹介します。

- RN、紹介する本、紹介文、あらすじ、コメント⇒最後にもう一度まとめて本の紹介という構成はわかりやすい。4通全員10代で、もっと幅広い年代が利用すればジャンルの広がりも出てくるかも。駅前図書館と連動していて、投稿BOXを見たことがある。中高生くらいだと、自分の書いたものがラジオで取り上げられるのは、こそばゆい嬉しさがあると思う。FM周南のHPに本の表紙画像といっしょに紹介した本を掲載するとより良いのでは。トクダさん、1人しゃべりで投稿原稿だけだが、驚きなどリアクションが上手で臨場感があった。
- とてもあたたかくて聞きやすい番組でした。本の紹介者に10代の方が多かったことにとっても驚きました。若い方々の関心の高さが伺えました。紹介された本のジャンルも、児童文学や絵本などいろいろだったので、その点がとても良かったと思います。特に絵本などは私がなかなか手に取る機会がないので、パムとケロシリーズ、ぜひ読んでみたいと思いました。紹介者の方の、本との出会いの話がとても良かったです。このような話をもっと聞きたいです。皆さんがどうやって本と出会ったのか。本の内容もそうですが、出会いのエピソードの話もとても面白いと思いました。パーソナリティの方の声がとてもやさしく、聞きやすかったです。あらすじを簡単に説明して下さるだけでなく、メディア化された作品である、などのいろいろな情報も知れたので、その点がとても良かったです。最後に市内の所蔵図書館情報まで付け加えられて、とても良かったです。今回は児童文学、絵本など、若い方々が多く読まれるような本でした。これから、例えば時代小説など、他世代の方が読まれる本、多ジャンルの本についてもぜひ伺ってみたいと思いました。
- コーナー自体は私の大好きな本のコーナーと直球なコーナーです。シンプルに作者、タイトル、簡単な構成を紹介しハガキをだした方の思い出など簡単に話すので話が入ってきやすかったです。小説、漫画、絵本なんでもいい聞いていると自分も一押しの本を紹介してみようかな?と思わせるような話し方。おもしろいのが市内の図書館にあるか、を教えてください。自分はめんどくさがりなのですぐ本は買っちゃうのですが、借りる方もたくさんいらっしゃるの、すごく親切だと思いました。駅前図書館2階のところ、しゅうなんFMのところに応募BOXがあるのは知らなかったのですが、イメージしやすかったです。以下、本自体のあらすじを聞いただけですが、の感想。
 - 猫になる少女の話
人間に戻れなくなるお面をかぶるとそうなる。これはどういう教えなのでしょう?
正直、自分には主人公の境遇がとても不幸に思えて教えどころではありません
 - うえはしなほこ/精霊の守り人
漫画化、アニメ化されてる。14巻ある。自分の体の変化のせいで、兄弟や親と戦わなければならない?
これもやはり不幸としか言いようがないと思います。

- 3、4 通目 絵本、バムとケロの日曜日/しまだゆか
サインしてもらった。お買い物バム、ケロ雨の日曜日。
屋根裏に本をとりに行く。虫がすごいいる
ケロは市場に行く。朝早起きする。買い物がいちいちおもしろい。
絵画のような描写。
どちらかということこういうお気楽なものの方が好みます。
日常を違う視点で楽しむことができる、素晴らしい話なんじゃないでしょうか？

- 今回ご紹介のあった本は、どれも知ってはいても読むことのなかった作品で、こういった機会があることで普段じぶんでは読まない本を読むきっかけになるのかなと思いました。
個人的には最初にコーナーの紹介にあった「図鑑」をちょっと楽しみにしていたので、そこがなかったのが残念でした w
年代やジャンルなど幅広く紹介いただけるコーナーというところが、とても素敵な番組だなと思いました。

- 「泣きたい私は猫を被る」の話題、ネットフリックスの紹介もかねてされて、つついネットで調べてみてしまいました。話題を広げ興味をむけさせる素敵な語り口でした。
ラジオから本を手取るような流れができればよいですね。
次の本、「精霊の守り人」ではうっかり本のタイトルを聞き逃してしまって、メディアミックスの話題がすごい印象的だったので本のタイトルが気になりましたが、そのまま次の話題にいてしまいました。
次の話題に行く直前に、最後にタイトルを繰り返してほしかったなあと感じました。
「バムとケロ」は繰り返したタイトルが出てきたので印象に残りました。書き込みがすごいという絵本が気になったので、子供と一緒に見てみたいなと思いました。
10代の方からの投稿が多いのは良いですね。駅前図書館さんとコラボだったからでしょうか。
視聴者層が若くなるとういすね。
最後にまとめて図書館の蔵書情報とあわせて紹介されていたのがとても良かったです。
図書館に足を運びたくなりました。

- 視聴者がおススメの本を紹介してくれるのが良い。
読んだことない本でも、紹介してくれたおかげで興味をもった本について調べたくなると思う。
ひとつの本は、NHK でやっていたドラマで自分も知っていた。
この機に周南図書館でお気に入りな本を見つけてみたいと思う。

- パーソナリティの方の声がとても優しく聴きやすい印象を持ちました。
本を紹介しているときに流れていた BGM がほのぼのとしていて、さらに聴きやすくなりました。
ネット全盛の時代になり本離れが加速していますが、うちの小学5年と3年の息子の宿題には読書感想文が必ずあります。教育の面でも本を読むことは大事だということを意味していると思います。
そのような中、本をテーマにした番組は良いと思いました。

- 元ラジオを聞いたことがほとんどなかったのですが、いざ聞いてみるとテンポも良く、聞いていて心地よかったです。
本が好きな方はもちろん、あまり興味がない方にこそ聞いて欲しい内容でした。

小説から絵本まで幅広く紹介されており、おもしろかったですが、4冊中2冊が絵本でしたので個人的には小説がもう少しあっても良いのかなと思います。

最後に図書館での取り扱いも状況も紹介しており、親切でした。

マガジンは昔懐かしい地元の写真などがでてきており、家族で楽しく話題にさせていただきました。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

開局祭に合わせて作ったフリーマガジンをスタジオ外に設置しているが、4ヶ月過ぎた今もよく出ている様子。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置、自社ホームページへの掲載

公表の内容 議事録

公表年月日 令和4年2月17日

9. その他参考事項

次回審議会については決まり次第連絡いたします。